

令和元年度の医師臨床研修マッチング結果をお知らせします

医師臨床研修マッチング協議会が実施した令和元年度（令和2年度研修開始）の医師臨床研修マッチング結果の概要は以下のとおりです。

医師臨床研修マッチングは、平成16年度に医師の臨床研修が義務化されたことに合わせ導入され、臨床研修を受けようとする者（医学生等）と臨床研修を行う病院の研修プログラムを、お互いの希望を踏まえて、一定の規則（アルゴリズム）に従って、コンピュータにより組み合わせを決定するシステムです。臨床研修を行う病院等の団体で構成される医師臨床研修マッチング協議会により行われています。

1. 概要

○マッチングの募集定員	11,109人（昨年度11,253人）
○希望順位登録者数	9,784人（昨年度9,816人）
○内定者*数	9,042人（昨年度9,202人）
○内定率	92.4%（昨年度93.7%）

*内定者とは、今回のマッチングにより、希望順位を登録した研修希望者のうち、臨床研修を受ける病院が内定した者（医学生等）。

2. 地域別の内定者数の状況

- 大都市部のある6都府県（東京、神奈川、愛知、京都、大阪、福岡）を除く道県における内定者数は5,284人（昨年度5,381人）であり、内定者の割合は、58.4%（昨年度58.5%）で昨年度と比較し微減であった。

※平成16年度に新たな医師臨床研修制度が導入されて以降、研修医が特定の地域に集中しやすい状況にあるとの指摘がされていたため、研修医の地域的な適正配置を誘導する観点から、都道府県別の募集定員の上限を設けるなど見直しを行っている。（平成22年度から適用）

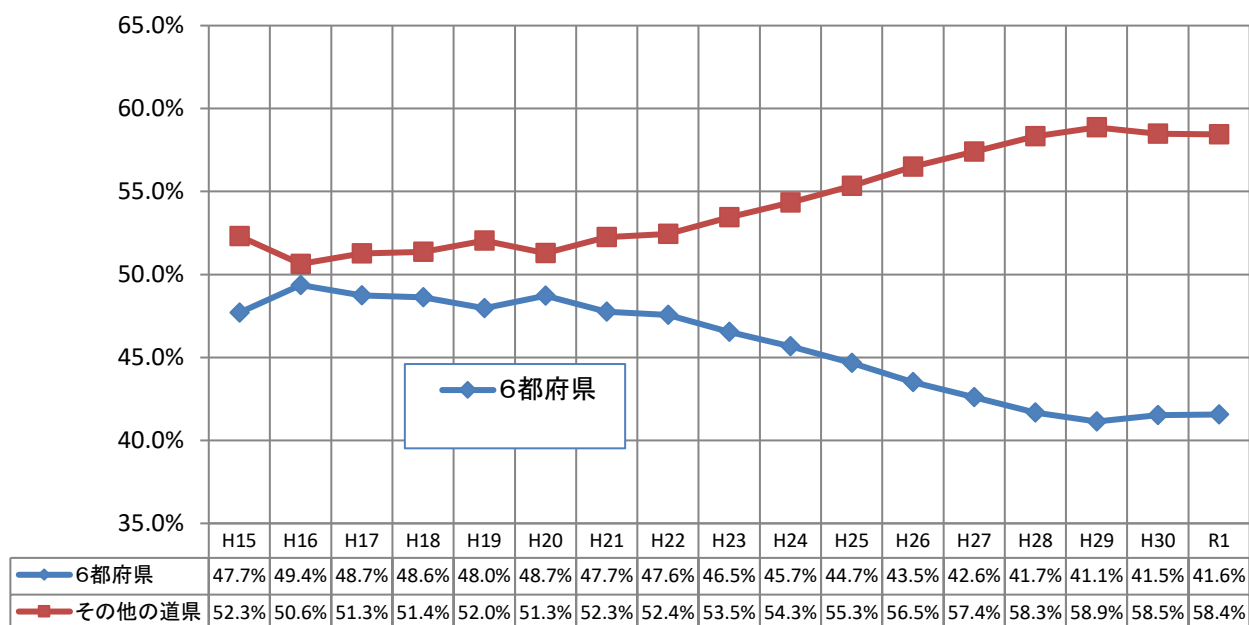
さらに、平成27年度の研修より更なる研修医の地域的な適正配置を誘導する観点から、都道府県別の募集定員の上限の計算式を一部見直し、募集定員の設定にあたって、全国の研修医総数や研修希望者数を推計しており、医学部入学定員の増を織り込んだ制度設計としている。

[大都市部6都府県とその他道県の比較]

内定者数の推移

	H15'	H16'	H17'	H18'	H19'	H20'	H21'	H22'	H23'	H24'	H25'	H26'	H27'	H28'	H29'	H30'	R1'
6都府県	3,699	3,949	3,948	3,936	3,852	3,828	3,760	3,804	3,701	3,611	3,564	3,654	3,701	3,712	3,712	3,821	3,758
その他の道県	4,057	4,051	4,152	4,158	4,178	4,030	4,115	4,194	4,250	4,297	4,415	4,745	4,986	5,194	5,311	5,381	5,284
合計	7,756	8,000	8,100	8,094	8,030	7,858	7,875	7,998	7,951	7,908	7,979	8,399	8,687	8,906	9,023	9,202	9,042

内定者数割合の推移



○ 内定者数が増えた県（対前年度比上位5県）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(対前年度)
滋賀県	102人 →	92人 →	104人	(+13.0%)
大分県	75人 →	81人 →	90人	(+11.1%)
岡山県	200人 →	184人 →	204人	(+10.9%)
青森県	81人 →	84人 →	93人	(+10.7%)
栃木県	133人 →	131人 →	143人	(+9.2%)

3. 臨床研修病院と大学病院別の内定者数の状況

- 臨床研修病院の内定者数は昨年度から増加し、大学病院の内定者数は昨年度から減少しました。
- 大学病院の内定者数の割合は、昨年度から減少しました。

	平成30年度		令和元年度
全体	9,202人	→	9,042人
臨床研修病院	5,461人	→	5,529人
大学病院	3,741人	→	3,513人
大学病院の割合	40.7%	→	38.9%

内定者数の推移

